

わらどん

平成26年6月12日

発行責任者
早川北小学校
校長 一瀬純司

『わらべ』の活動スタート

十月の演劇発表に向けて 地域の学習をはじめました

十月十八日(土)に開催予定の第三十八回わらべどんぐり祭りに向けて取り組みがスタートしました。四十二回目となる創作民話劇発

表。今年は保地区に伝わる民話の『金掘りの兄弟』が『金掘り人夫のお奉行様』どちらにするかということ

で議論が沸騰しました。台本を作るのは三年生以上の十四名の児童です。上級生も下級生もなく活発に意見交換をし、お客さんが楽しめて全員が出演できる『お奉行様』に決定しました。今は着々と台本作りが進んでいます。二期期には本格的に練習を開始して良い演劇にしたいと考えています。



本を作るのは三年生以上の十四名の児童です。上級生も下級生もなく活発に意見交換をし、お客さんが楽しめて

地域学習。保地区の取材

みなさんありがとうございました

民話劇の台本づくりのために、区長・副区長様に保地区を案内していただいたり、保の皆様は公民館でたくさんのお話をうかがったりしました。後日学校で取材したことをまとめた発表会も行いました。金山の歴史や当時の生活、金の掘り方・加工の仕方、お寺や神社のこと、大火事のこと、田畑の様子、人口の推移、仕事、服装、祭りや行事、お神楽、農具のこと等々、とても興味深いお話を聞かせていただきました。望月



佑之区長様・望月一照副区長様をはじめ保の多くの皆様、貴重なお時間をいただきました。本当にありがとうございました。おいしいおやつもありがとうございました。

お宝フロッコ

早川北小学校の宝物(教育現場)がフロッコしている学校は珍しいのではないのでしょうか。フロッコの一つである野鳥公園には、各学年が一年をとおして授業を受けに行きます。当たり前のようになっちゃっています。本日はすてきなことなんです。スタッフ

(動物・環境教育のフロッコ)いろいろなことを教わってくるのですよ。とても子どもたちを歓迎していただきます。ありがとうございます。

楽しかった全校遠足

下湯島・上湯島・湯島の湯・新倉断層へ行きました

五月二十三日(金)、全校遠足で西山地区の湯島に行ってきました。今年の遠足もお天気に恵まれました。バスで学校を九時に出発し、下湯島に着いてからは歩きました。小さな鳥居が乗った大きな岩に驚き、湯島の大スギの太さに驚き、山王神社、発電所とまわりました。上湯島では古い家並みや養蜂の跡地を見学

しました。湯島の湯で温泉を見学したり、足湯を楽しんだり、おいしいお弁当を食べたり、みんなで楽しく遊んだりしました。その後、河原で糸魚川静岡構造線の露頭を見てから、新倉断層の見学にも行き、楽しい遠足を終えました。帰りのバスでは疲れて寝入る児童もいました。



